



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月3日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社メイテック

コード番号 9744 URL <http://www.meitec.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 西本 甲介

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員

(氏名) 上村 正人

TEL 03-5413-0131

四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	15,557	10.0	966	491.8	986	△2.5	486	△45.6
23年3月期第1四半期	14,140	5.0	163	—	1,011	—	893	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 482百万円 (△45.3%) 23年3月期第1四半期 882百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
24年3月期第1四半期	14.68	—
23年3月期第1四半期	26.95	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	52,591	36,912	69.8
23年3月期	55,549	37,342	66.8

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 36,683百万円 23年3月期 37,104百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
23年3月期	—	0.00	—	27.50	27.50
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	29.00	—	29.00	58.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	32,500	10.7	2,200	231.9	2,200	5.4	1,000	△38.1	30.19
通期	66,500	7.6	4,700	55.0	4,700	△6.0	2,600	△34.0	78.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	35,100,000 株	23年3月期	35,100,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	1,975,243 株	23年3月期	1,975,243 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	33,124,757 株	23年3月期1Q	33,150,325 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により、大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料5ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	5
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	5
2. サマリー情報（その他）に関する事項.....	6
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	6
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	6
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	6
3. 四半期連結財務諸表.....	7
(1) 四半期連結貸借対照表.....	7
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	8
(3) 継続企業の前提に関する注記.....	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

〔表1〕 連結経営成績の概要

(百万円未満切捨て)	前四半期 連結累計期間	当四半期 連結累計期間	前年同期比増減額		前年同期比増減率	
			増減額	増減率	増減額	増減率
売上高	14,140	15,557	+1,416	+10.0%		
売上原価	11,414	11,761	+347	+3.0%		
販売管理費	2,562	2,829	+266	+10.4%		
営業利益	163	966	+803	+491.8%		
営業外損益	848	19	△828	△97.7%		
うち助成金収入	828	6	△822	△99.2%		
経常利益	1,011	986	△25	△2.5%		
税金等調整前純利益	1,223	984	△239	△19.6%		
四半期純利益	893	486	△407	△45.6%		

〔表2〕 事業セグメント別経営成績の概要

(百万円未満切捨て)	グループ 連結	事業セグメント					連結消去
		派遣事業	エンジニアリング ソリューション事業	グローバル 事業	紹介事業		
売上高	15,557	14,919	594	5	153	△115	
構成比	100.0%	95.9%	3.8%	0.0%	1.0%	△0.7%	
前年同期比増減額	+1,416	+1,515	△101	△13	+50	△33	
前年同期比増減率	+10.0%	+11.3%	△14.6%	△69.7%	+49.1%	—	
営業利益	966	933	△12	△16	59	1	
構成比	100.0%	96.6%	△1.3%	△1.7%	6.2%	0.1%	
前年同期比増減額	+803	+839	△67	△0	+31	0	
前年同期比増減率	+491.8%	+889.8%	—	—	+112.3%	0.0%	

〔表3〕 グループ各社別経営成績の概要

(百万円未満切捨て)		売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
		前年同期比 増減額	増減率	前年同期比 増減額	増減率	前年同期比 増減額	増減率	前年同期比 増減額	増減率
派遣事業	メイテック	12,334	+1,425	792	+792	1,113	+317	667	+228
	メイテックフィルダーズ	2,051	+128	118	+39	120	△49	72	△89
	メイテックキャスト	578	△50	15	+1	16	+1	9	+3
エンジニアリング ソリューション 事業	メイテックCAE	247	△14	18	△28	18	△30	11	△18
	アポロ技研グループ	346	△60	△30	△42	△23	△44	△24	△20
グローバル 事業	メイテック上海	0	△2	△1	+0	△1	+0	△1	+0
	メイテック西安	0	△3	△5	△3	△4	△3	△4	△3
	メイテック成都	0	△2	△4	+2	△4	+2	△4	+2
	メイテック上海人才	4	△3	△5	△2	△5	△2	△5	△2
紹介事業	メイテックネクスト	151	+51	59	+31	59	+31	59	+31
	all engineer.jp	2	△1	0	+0	0	+0	0	+0

[表4] メイテックグループの技術者派遣事業の概要

		前四半期累計期間 /会計期間末	当四半期累計期間 /会計期間末
MT*1+MF*2+CAE*3	期末技術者数 ※1	7,203人	6,832人
MT*1+MF*2	期末技術者数 ※1	7,116人	6,750人
	稼働率(全体)	79.3%	90.7%
	稼働率(新入社員等※2、3を除く)	82.1%	91.2%
MT*1	期末技術者数 ※1	5,850人	5,577人
	期末社内派遣従事者数(外数) ※1	144人	54人
	稼働率(全体)	78.1%	90.0%
	稼働率(新入社員等※2を除く)	78.9%	90.4%
	稼働時間	8.79h/day	8.75h/day
MF*2	期末技術者数	1,266人	1,173人
	稼働率(全体)	84.7%	94.0%
	稼働率(新入社員等※2、3を除く)	98.9%	94.7%
	稼働時間	8.86h/day	8.69h/day
CAE*3	期末技術者数	87人	82人

*1:メイテック、*2:メイテックフィルダーズ、*3:メイテックCAE

メイテック単体の四半期稼働率(全体)推移

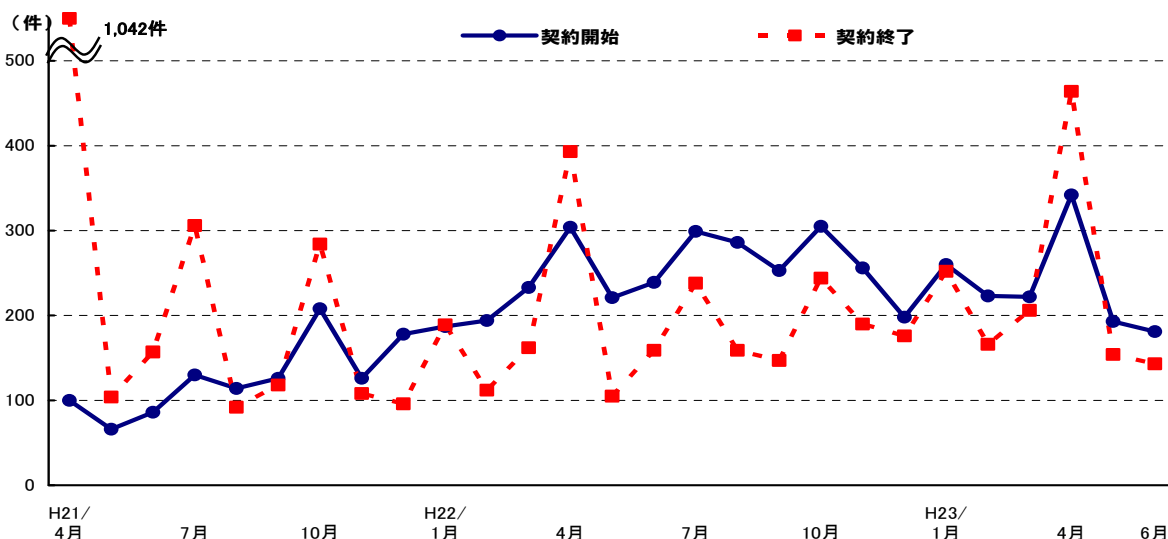
	H22年3月期				H23年3月期				H24年 3月期
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
MT*1	71.6%	68.7%	70.4%	76.9%	78.1%	83.4%	88.3%	90.8%	90.0%

[表4] の注記

- ※1:メイテックの技術者数は、未稼働技術者への社内研修講師等の社内技術業務に従事している社内派遣従事者を、間接人員として控除しています
- ※2:入社後未配属の技術者を控除しています
- ※3:入社後未配属の技術者と一時帰休者(平成22年4月～平成22年12月)を控除しています

ご参考:月次の稼働率実績等は、次のURLからご覧頂けます
(当社HP) <http://www.meitec.co.jp/ir/financial/index.htm>

[表5] メイテック単体の契約実績推移



① 連結の経営成績

当四半期連結累計期間(3ヶ月間:平成23年4月1日~平成23年6月30日)においては、震災の影響によるサプライチェーンの障害や電力供給の制約などから、主要顧客である大手製造業の生産活動は大きな低下を余儀なくされましたが、技術開発投資の執行は概ね堅調に推移していると認識しています。

掛かる状況下、当社グループの中核事業である技術者派遣事業においては、前年度に改善した稼働率の水準を維持し、前年同期比で大幅な改善となりました。これを主因に、当四半期連結累計期間の連結売上高は、前年同期比14億16百万円増収の155億57百万円となりました。連結売上原価は、労務費の増加等を主因に前年同期比3億47百万円増加の117億61百万円、販管費は戦略投資の増加等により前年同期比2億66百万円増加の28億29百万円となりました。この結果、連結営業利益は、前年同期比8億3百万円増益の9億66百万円となりました。

連結経常利益は、派遣事業での雇用調整助成金の受給資格喪失により助成金収入が大幅に減少し、前年同期比25百万円減益の9億86百万円となりました。

なお、前年同期比で特別利益の減少及び税金費用の増加により、連結四半期純利益は前年同期比4億7百万円減益の4億86百万円となりました。

② 事業セグメント別の経営成績

(ア) 派遣事業

連結売上高の9割超を占める派遣事業、特に中核事業の技術者派遣事業においては、震災などの影響により、当社単体の稼働時間は前年同期の8.79 h/dayから8.75 h/dayへ低下した他、4月単月の契約終了数が前年同月比で増加し、当社単体の稼働率(全体)は前第4四半期比0.8%低下となりました。しかし、前年度からの既存顧客に対する積極的な営業活動だけでなく、新規顧客の開拓や技術研修を継続している未稼働の技術社員の提案営業への注力により、当社単体の稼働率(全体)は前年同期の78.1%から90.0%へ大幅に改善しました。これを主因に、派遣事業における当四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比15億15百万円増収の149億19百万円となりました。

また、売上高の増加に伴い、営業利益は前年同期比8億39百万円増益の9億33百万円となりました。

(イ) エンジニアリングソリューション事業

エンジニアリングソリューション事業は、解析関連技術、試作・金型製作・成型関連の技術サービス及びプリント基板事業等の技術支援事業を行っています。

エンジニアリングソリューション事業における当四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比1億1百万円減収の5億94百万円となり、営業損益は12百万円の損失となりました。

株式会社メイテックCAEは、震災などによる受注減の影響もあり減収となりましたが黒字を維持しました。アポロ技研グループは受注の低下及び貸倒費用計上の結果、営業損失となりました。

(ウ) グローバル事業

グローバル事業は、中国で教育事業及び人材紹介事業を行っています。

教育事業を規模に適した人材育成体制へ移行する等の取り組みにより、グローバル事業における当四半期連結累計期間の売上高は前年同期比13百万円減収の5百万円となりましたが、営業損失は前年同期と同水準の16百万円となりました。

(エ) 紹介事業

当年度より、事業名称をキャリアサポート事業から紹介事業に変更しました。

紹介事業は、エンジニアに特化した職業紹介事業及び情報ポータルサイト事業を行っています。

紹介事業における当四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比50百万円増収の1億53百万円、営業利益は前年同期比31百万円増益の59百万円となりました。

株式会社メイテックネクストは、市況の回復に伴う取扱求人案件数の増加と企業の中途社員採用の活発化により、増収増益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

〔表6〕連結財政状態の概要

(百万円未満切捨て)	前連結 会計年度末	当四半期		
		連結会計期間末	増減額	増減率
流動資産合計	37,496	34,793	△2,702	△7.2%
固定資産合計	18,053	17,798	△254	△1.4%
資産合計	55,549	52,591	△2,957	△5.3%
流動負債合計	9,603	6,918	△2,685	△28.0%
固定負債合計	8,603	8,761	+157	+1.8%
負債合計	18,207	15,679	△2,528	△13.9%
株主資本合計	37,993	37,584	△408	△1.1%
その他の包括利益累計額	△ 888	△ 901	△13	—
少数株主持分	237	229	△7	△3.3%
純資産合計	37,342	36,912	△429	△1.2%
負債純資産合計	55,549	52,591	△2,957	△5.3%

① 資産の状況

当四半期連結会計期間末(平成23年6月30日)の資産合計は、前連結会計年度末(平成23年3月31日)比で29億57百万円減少し、525億91百万円となりました。これは、現金及び預金の減少に伴い流動資産が前連結会計年度末比で27億2百万円の減少となった事などが主因です。

なお、現金及び預金の減少は、賞与支給や未払法人税等の納付、前年度の期末配当支払などが主因です。

② 負債の状況

当四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末比で25億28百万円減少し、156億79百万円となりました。これは、流動負債が前連結会計年度末比で26億85百万円減少した事が主因です。

なお、流動負債の減少は、賞与支給等に伴う未払費用の減少や未払法人税等の減少などが主因です。

③ 純資産の状況

当四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末比で4億29百万円減少し、369億12百万円となりました。これは、前連結会計年度の期末配当金の支払に伴う利益剰余金の減少等が主因です。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

① 業績予想

当四半期の経営成績は概ね期初計画通りに進捗している為、業績予想の見直しは行なっておりません。

なお、現時点の業績予想の詳細につきましては、平成23年5月12日公表の平成23年3月期決算短信並びに弊社ホームページに掲載しているIR説明会資料をご参照下さい。

② 配当予想

上記の通り、業績予想を見直さない事から、配当予想の見直しは行なっておりません。

なお、利益配分に関する基本方針につきましては、平成23年5月12日公表の平成23年3月期決算短信並びに弊社ホームページに掲載しているIR説明会資料などをご参照下さい。

ご注意 本資料に記載した業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、既に公表している有価証券報告書等で記載した「事業等のリスク」に係る事項があります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 税金費用の計算

税金費用については、当四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません

(追加情報)

賞与引当金

社員に対して支給する、賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

当社は従来、未払費用で計上しておりました賞与支給額について、人事制度の改定に伴い、賞与支給額の算定方法が変更となり、賞与支給額に未確定のものが含まれることとなったため、賞与引当金として計上しております。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,999,127	22,082,361
受取手形及び売掛金	10,245,458	9,519,293
仕掛品	197,221	646,583
その他	3,074,101	2,572,188
貸倒引当金	△19,760	△27,202
流動資産合計	37,496,148	34,793,223
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,653,630	7,562,597
その他(純額)	4,035,116	4,027,729
有形固定資産合計	11,688,746	11,590,327
無形固定資産		
その他	2,001,048	1,834,058
無形固定資産合計	2,001,048	1,834,058
投資その他の資産		
その他	4,489,459	4,499,841
貸倒引当金	△125,911	△125,650
投資その他の資産合計	4,363,548	4,374,190
固定資産合計	18,053,342	17,798,576
資産合計	55,549,491	52,591,800
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	168,172	122,744
未払法人税等	1,731,516	474,943
役員賞与引当金	-	10,000
賞与引当金	-	1,908,711
未払費用	5,545,117	2,010,994
その他	2,158,831	2,390,719
流動負債合計	9,603,638	6,918,113
固定負債		
退職給付引当金	8,452,309	8,609,406
その他	151,523	151,729
固定負債合計	8,603,833	8,761,135
負債合計	18,207,471	15,679,249
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,825,881	16,825,881
資本剰余金	14,451,367	14,451,367
利益剰余金	12,653,404	12,245,181
自己株式	△5,937,434	△5,937,434
株主資本合計	37,993,219	37,584,996
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,191	6,246
土地再評価差額金	△883,049	△883,049
為替換算調整勘定	△11,454	△24,901
その他の包括利益累計額合計	△888,312	△901,705
少数株主持分	237,113	229,259
純資産合計	37,342,020	36,912,550
負債純資産合計	55,549,491	52,591,800

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	14,140,791	15,557,689
売上原価	11,414,555	11,761,853
売上総利益	2,726,236	3,795,836
販売費及び一般管理費	2,562,933	2,829,492
営業利益	163,302	966,344
営業外収益		
受取利息	1,965	906
受取配当金	2,563	2,367
受取賃貸料	2,936	2,648
助成金収入	828,988	6,304
貸倒引当金戻入額	-	5,369
その他	29,428	8,284
営業外収益合計	865,882	25,880
営業外費用		
コミットメントフィー	5,176	1,495
為替差損	9,914	2,270
貸倒引当金繰入額	-	1,238
その他	2,702	1,211
営業外費用合計	17,792	6,217
経常利益	1,011,392	986,007
特別利益		
投資有価証券売却益	158,121	-
貸倒引当金戻入額	131,947	-
その他	457	-
特別利益合計	290,525	-
特別損失		
固定資産除却損	1,049	38
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	76,751	-
賃貸借契約解約損	140	1,875
特別損失合計	77,941	1,913
税金等調整前四半期純利益	1,223,977	984,093
法人税等	325,081	506,273
少数株主損益調整前四半期純利益	898,895	477,820
少数株主利益又は少数株主損失(△)	5,383	△8,307
四半期純利益	893,511	486,127

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	898,895	477,820
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△16,763	36
為替換算調整勘定	378	4,873
その他の包括利益合計	△16,385	4,909
四半期包括利益	882,510	482,729
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	877,133	490,291
少数株主に係る四半期包括利益	5,376	△7,561

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。